

東京大学医科学研究所倫理審査委員会第三委員会

2022年度第10回議事要旨

日時 2023年2月22日(木) 10:31~10:36、10:40~10:48
場所 遠隔会議システムを利用したウェブ会議
出席者 藤本(東京合同法律事務所)、佐々(くらしとバイオ)、久具山(コーリレ)、
和田(法)、高田(医)、楠原(薬)、内丸(新領域)、長村(文)、武藤、野島、
安井、久原の各委員
欠席者 石井委員長、竹内(数理)、愛甲、黒田の各委員
陪席者 TR・治験センター 岡田シニアURA・学術専門職員
高山研究推進課長、研究推進チーム 堀口上席係長、小藪一般職員

議事に先立ち、長村(文)副委員長より、本日は石井委員長が欠席のため副委員長が議事を進行する旨の説明があった。

本日の会議成立について、長村(文)副委員長より外部委員、非専門委員ともに出席があり、要件を満たしている旨の確認があった。

(議事)

1. 議事要旨の確認について

前回(2023年1月26日)委員会の議事要旨(案)について、内容を確認した。審議の結果、これを承認した。

2. 臨床研究の審査

※委員会手順書 III-4-3(利益相反に該当)又はIII-5-5(研究に係る委員)に基づき審議・採決に不参加の委員

- ・長村委員: 34-22(33-22)(研究関係者のため参加不可)
- ・野島委員: 34-22(33-22)(研究関係者のため参加不可)

・受付番号: 34-22(33-22)(継続申請)

責任医師: セルプロセッシング輸血部・准教授・長村 登紀子

課題名: 重症急性移植片対宿主病(GVHD)に対する臍帯由来間葉系細胞(IMSUT-CORD)輸注療法における免疫学的研究

報告日: 2023年2月1日

本件について、責任医師である長村 登紀子 准教授より継続申請の説明があった。審議の結果、特に問題等の指摘はなく、これを了承することとした。

以上